

小笠原 歩

対談

船山 弓枝

札幌市長

上田 文雄

ソチオリンピックで5位入賞を果たし、  
 私たちに夢や希望を与えてくれたカーリング女子チーム  
 「北海道銀行フォルティウス」。

この特集では、チームの主力メンバーである小笠原選手・  
 船山選手を迎えて行った上田市長との対談の様子を紹介。  
 カーリングを含めた冬のスポーツが持つ可能性に迫ります。

# カーリングで札幌に 夢と感動を



おがさわらあゆみ  
 小笠原 歩さん(北海道銀行フォルティウス所属)

2006年に出場したトリノオリンピックでは強豪カナダを破るなど日本にカーリング旋風を巻き起こす。2011年に現在のチームを結成し、札幌を拠点に活躍中。ソチオリンピックでは旗手を務めた。



ふなやまゆみえ  
 船山 弓枝さん(北海道銀行フォルティウス所属)

中学時代に小笠原選手らと共にカーリングチームを結成。2002年のソルトレークシティオリンピック以降、3度のオリンピックに出場し、チームの軸として活躍している。



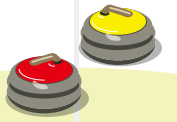
うえだふみお  
 札幌市長 上田 文雄

進行  
 吉田 聡子

(株)桐光クリエイティブ  
 代表取締役社長



このページに関する問い合わせは、スポーツ部企画事業課 ☎211-3044



## オリンピックピックという 夢舞台への思い

——2月に開催されたソチオリンピックピック、手応えはいかがでしたか？

**小笠原** まずは出場できたことが、何よりもうれしかったですね。やっとの思いで国内予選を勝ち抜き、手にした切符でしたから。強豪チームを破って5位入賞を果たせたことも、チームにとって大きな自信になりました。

**船山** 私たちにとって3度目のオリンピックピックでしたが、2人とも一度活動を休止し、復帰後に再び世界の大舞台に立てたことはとても感慨深かったです。上田市長にもソチまで応援に来ていただきましたね。

**市長** ええ、私も現地で観戦させてもらいました。練習の時から見ていましたが、得も言われぬ緊張感に圧倒されましたね。そして迎えた試合は本当に素晴らしかった。どの選手も誇りに満ちた表情をされていて、各国の代表として選抜された人たちが集う、まさに「スポーツの祭典」という名にふさわしい特別な空気感がありましたね。

——オリンピックピックには、ほかの大会とは違った雰囲気があるのですか？  
**小笠原** そうですね。スポーツ選手であれば誰もが一度は夢見る憧れの舞台。会場は、そうした選手たちの思いや世界中から集まってくる観客たちの



写真提供：日本カーリング協会



熱気であふれています。開会式や閉会式では、その土地ならではの素晴らしい文化にも触れることができるので、私たち選手も観客の一人として、いつも新たな感動と興奮を覚えます。

**市長** オリンピックは、そうした各地の文化や伝統を広く世界にアピールし、その魅力を高めていく絶好の機会にもなっていると思いますね。

——札幌市も2026年冬季オリンピック・パラリンピックの招致を表明しましたね

**市長** はい。このまちの魅力を世界中の人たちに知ってもらえる、また新たなチャンスになると確信しています。前回の札幌オリンピックから40年余りが経ちました。開催都市としての市民の誇りを高め、未来の子どもたちに新しい財産を残すだけでなく、2度目という過去の経験を生かした新しいオリンピックのかたちを提示していければと思っています。

——お二人は札幌の招致表明を、どんな思いで聞かれましたか？

**船山** 地元開催となると夢や希望が膨らみますね。選手もそうですが、見る側にとっても、いろんな国の人たちと触れ合ったり、会場の雰囲気を肌で感じたりすることができるので、忘れられない感動の機会になると思います。

**小笠原** 私自身、長野オリンピックのカーリング競技を会場で見たのをきっかけに、「オリンピックに出たい」と





## 地元・札幌で開催する 世界大会が間近に

強く思うようになりました。その意味でも、子どもたちに与える影響は計り知れませんが、ボランティアや聖火ランナーなど、いろんな形で関わる事ができます。そうした経験は一生の宝物になると思います。

——この3月、世界女子カーリング選手権が札幌で行われますね

**小笠原** 海外の遠征先などで、「次は私たちの住むまちで開催するんだよ」と言うと、みんな札幌に興味津々で、質問攻めにあうんです(笑)。一市民としてとてもうれしい瞬間ですね。私たちも出場できるよう頑張りたいと思います。

**船山** 世界トップクラスの選手が集結しますので、オリンピックと同じくらい白熱した戦いになると思いますよ。皆さんにもぜひ、「すごい大会を地元でやる」ということを知ってもらって、会場に足を運んでもらいたいです。

**市長** そうですね。札幌市の冬季スポーツ大会の運営は、国際的に高い評価を得ています。その信頼に応えるためにも、皆さんに喜んでもらえる素晴らしい大会にしたいと思います。お二人にもぜひ頑張ってもらいたいですね。



## カーリングを より身近な存在に

——市民の皆さんへのメッセージを聞かせてください

**船山** 私たちのプレーを見て、「カーリングをやってみよう」と思ってくれている人が1人でも増えてほしいと願っています。一度、生のカーリングを見に来ていただいて、その迫力を肌で感じてもらえるとうれしいですね。

**小笠原** 実際にはこういう氷なんだとか、間近で見なければ分からないことがたくさんあります。試合を見ていただくのはもちろん、ぜひ実際に体験してみたい、私たちと一緒にカーリングに熱中してみませんか。

——市長からもお願いします

**市長** スポーツは、プレーをする人と見る人が一体となって感動を味わうことができる素晴らしいもの。

そうした感動を多くの方と共有するために、市民の皆さんと一緒に、カーリング競技を含めた冬のスポーツを盛り上げていきたいですね。



気軽にカーリングが体験できる  
**どうぎんカーリング  
スタジアム**

所在地 豊平区月寒東1の9

休館日 毎月第3月曜  
開館時間 10時～21時

利用料金 1,500円(1シート/1時間)、  
学生は750円(1シート/1時間)

※事前の予約が必要です。予約の方法など、お問い合わせください。

詳細 ☎853-4572

# JA全農世界女子カーリング 選手権札幌大会2015

**開催期間**  
3月14日(土)  
～22日(日)

世界12の国と地域の精鋭たちが氷上で競い合う国際大会です。日本からは、2月に行われる国内選手権の優勝チームが出場します。

**出場予定チーム**  
ロシア、スイス、  
スコットランド、デンマーク、  
スウェーデン、フィンランド、  
ドイツ、ノルウェー、  
カナダ、アメリカ、  
中国、日本

- 会場/月寒体育館(豊平区月寒東1の8)
- チケット/1月中旬から販売予定
- 問い合わせ 市コールセンター ☎222-4894
- ホームページ/ <http://wwcc2015-sapporo.com>

## 2026年冬季オリンピック・パラリンピックの招致を表明 ——皆さんの声を踏まえ、総合的に判断しました



札幌市長 上田 文雄

1972年に札幌で開催されたアジア初の冬季オリンピックは、都市の国際化に貢献するとともに、地下鉄や道路網などの都市基盤の整備を加速させるなど、街を大きく変えました。そして、世界の人たちと共に札幌を盛り上げた経験が、街への愛着心を育み、今でも市民の誇りとなっています。

あれから40年余りが経過し、再び冬季オリンピック・パラリンピックを開催することは、子どもたちに夢と希望を与え、都市基盤や冬季スポーツ施設の更新、バリアフリー化の促進といった街のリニューアルを推し進めるほか、札幌・北海道ひいては日本全体の活性化につながるという効果が期待されます。

さらに、札幌が今後待ち受ける人口減少・超高齢社会への対応など、幾多の困難を克服していく誇り高き市民力を育成し、札幌・北海道の未来を切り開いていくこととなります。冬季オリンピック・パラリンピックの開催は、時代の転換期を乗り越え、札幌の未来を創り上げていくために、多くの市民が夢

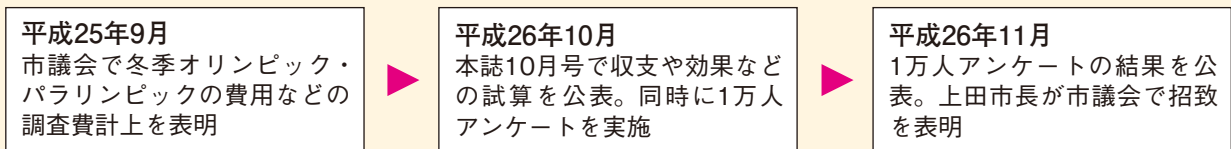
を共有し、目標に向かって市民力を結集させるための、この上ない機会であると信じています。

招致から開催までの取り組みは、市民・企業・行政が一体となる「まちづくり運動」そのものです。これを成し遂げることで、成熟都市としての都市ブランドと市民の誇りを醸成し、街を新たなステージへと押し上げ、札幌の未来に通じる「鍛え抜かれた市民力」を築くことができると確信しています。

これまでの市民の皆さんや経済界の意見、さらには市議会の決議を踏まえると、冬季オリンピック・パラリンピック開催の夢に向けて進もうとする市民の機運は醸成されたものと判断し、招致を行うべきとの結論に至りました。

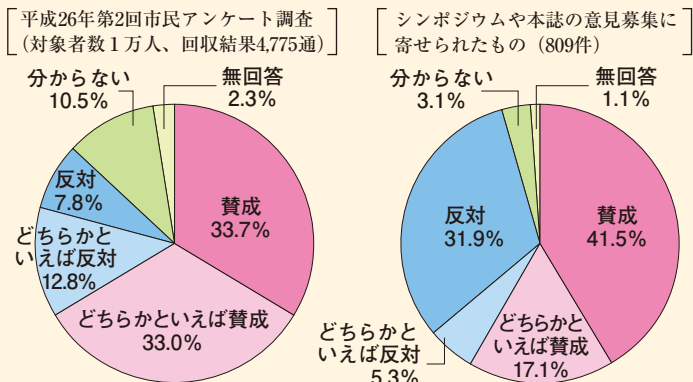
オリンピック・パラリンピックは国家的事業であり、立候補の可否については、日本オリンピック委員会の判断となります。今後、各競技団体とも連携し、市民の皆さんと共に夢の実現を目指して取り組んでまいります。何とぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

### 招致をめぐる主な動き



### 札幌市がオリンピックの開催地に立候補することについて

札幌市が冬季オリンピック・パラリンピックを招致することを、あなたはどのように思いますか。



●自由記載の主な意見  
(市民アンケートのほか、シンポジウムや本誌での意見募集に寄せられたもの)

- 賛成**
  - 「観光都市として世界にPRできる」
  - 「雇用創出や経済効果が期待できる」
  - 「子どもたちに夢と希望を与える」
- 反対**
  - 「開催費用などの財政面が不安」
  - 「福祉や教育などほかの施策に使うべき」
  - 「スポーツ施設の整備や後利用の方法が心配」

市民アンケートなどの結果はホームページでご覧になれます

札幌 オリンピック調査結果 [検索](#)